

|              |
|--------------|
| もくじ          |
| 一年を顧みて …… 1  |
| 専門部報告 …… 2   |
| 健康講演会 …… 2   |
| 認定こども園 …… 3  |
| 宮田小だより …… 4  |
| ふれあいサロン …… 4 |
| 駒王中だより …… 5  |
| 支部だより …… 6   |

# 宮 ま な ざ し

宮田学区  
コミュニティ推進会  
第101号  
平成31年3月20日発行  
〈発行責任者〉  
田尻 久  
〈編集〉  
広報部



今年度、学区内の子ども会がなくなりました。関係者の方々には感謝申し上げます。

今年度、学区内の子ども会がなくなりました。

防災訓練につきましては、9月1日の「防災の日」に全支部で実施した避難訓練

地域福祉の充実、地域の連帯意識の高揚、防災・防犯活動の推進など、努力目標を掲げて推進してまいりました。今年度の事業につきましては、一定の成果が得られたものと思っています。関係者の方々には感謝申し上げます。

今年度、学区内の子ども会がなくなりました。

今年度、学区内の子ども会がなくなりました。関係者の方々には感謝申し上げます。

今年度、学区内の子ども会がなくなりました。

防災訓練につきましては、9月1日の「防災の日」に全支部で実施した避難訓練

## 宮田学区「コミュニティ推進会 この一年を振り返って

### 「コミュニティ推進会

会長 田尻 久

平成30年度の宮田学区コミュニティ推進会は「向こう三軒両隣り」を活動目標に掲げ、

「子どもは地域で育てる」という観点から、子どもたちと地域の方々が共にふれあえるイベントを検討していきたいと考えています。

さて、今年度の事業をいくつか振り返ってみますと、7月に開催した「元気っ子体験村」では「防災意識を高めよう」をテーマに実施しました。

清水の浜は砂白く波清し『太平洋に望めるところ』と、当学区の景勝地が詠われています。

ふ  
れ  
あ  
い

には多くの方に参加いただきました。速やかに避難するとの重要性を再認識してもらいました。今後も継続していくことを考えています。また、東町一区・二区支部での合同訓練では消防自動車が出動し児童の避難訓練に始まり、消火訓練、煙道訓練、怪我人の救出訓練など、災害時には必須の訓練を体験できました。

宮田小学校の校歌の中には『太平洋に望めるところ』

大雨による河川の氾濫の時、いつ避難するのか?、タイミングは?などについてグループで討論し、発表を行いました。1泊2日の体験の中で、つくば宇宙センターの見学も行いました。9月の「敬老会」では、かわいい幼稚園児の演技、宮田小学校5年生の花笠踊りなどで楽しい時間を過ごすことができました。11月には「宮田ふれあいまつり」を実施し、各支部による模擬店、フリーマーケットなどで賑わう中、グルーブ対抗戦や誰でも参加できる〇×クイズなど笑いが響き、楽しいお祭りとなりました。

今年度も皆様方のご協力のお蔭で、実行委員会の事業、各専門部での多くの事業を楽しく実施できました。これからも「私たちの地域を住みやすく快適に」の目標の下、皆さんと一緒にいまちづくりを推進していきます。これから核家族が進む中、高齢者の一人暮らしが増えます。大人も子どもも外へ出て、ふれあいの機会を作つて行きましょう。向こう三軒

大雨による河川の氾濫の時、いつ避難するのか?、タイミングは?などについてグループで討論し、発表を行いました。1泊2日の体験の中で、つくば宇宙センターの見学も行いました。9月の「敬老会」では、かわいい幼稚園児の演技、宮田小学校5年生の花笠踊りなどで楽しい時間を過ごすことができました。11月には「宮田ふれあいまつり」を実施し、各支部による模擬店、フリーマーケットなどで賑わう中、グルーブ対抗戦や誰でも参加できる〇×クイズなど笑いが響き、楽しいお祭りとなりました。

今年度も皆様方のご協力のお蔭で、実行委員会の事業、各専門部での多くの事業を楽しく実施できました。これからも「私たちの地域を住みやすく快適に」の目標の下、皆さんと一緒にいまちづくりを推進していきます。これから核家族が進む中、高齢者の一人暮らしが増えます。大人も子どもも外へ出て、ふれあいの機会を作つて行きましょう。向こう三軒

大雨による河川の氾濫の時、いつ避難するのか?、タイミングは?などについてグループで討論し、発表を行いました。1泊2日の体験の中で、つくば宇宙センターの見学も行いました。9月の「敬老会」では、かわいい幼稚園児の演技、宮田小学校5年生の花笠踊りなどで楽しい時間を過ごすことができました。11月には「宮田ふれあいまつり」を実施し、各支部による模擬店、フリーマーケットなどで賑わう中、グルーブ対抗戦や誰でも参加できる〇×クイズなど笑いが響き、楽しいお祭りとなりました。

今年度も皆様方のご協力のお蔭で、実行委員会の事業、各専門部での多くの事業を楽しく実施できました。これからも「私たちの地域を住みやすく快適に」の目標の下、皆さんと一緒にいまちづくりを推進していきます。これから核家族が進む中、高齢者の一人暮らしが増えます。大人も子どもも外へ出て、ふれあいの機会を作つて行きましょう。向こう三軒

★文化体育部

部長 橋 郁夫

★青少年育成部

部長 梶山智弘

★福祉推進部

部長 小野崎照夫

# 専門部報告

★広報部

事務局

今年度の文化体育部では、  
6月 グラウンドゴルフ  
7月 夏休み早朝ラジオ体操  
10月 再発見ウォーク  
11月 パンポン大会  
12月 グラウンドゴルフ  
冬休み早朝ラジオ体操

の行事を予定していましたが、  
再発見ウォーク当日が雨の予  
報のため、またパンポン大会  
は、申込みがゼロで  
中止となりました。  
夏休みのラジオ体  
操は一日平均100  
名が参加しましたが、  
冬休みは20名ほどで  
来年度はもう少し頑  
張りましょう。

今年度も「宮田ま  
なざし」を4回発行し、「月  
号は100号の記念号となり  
ました。皆様に興味を持つて  
読んでもらえる広報誌となっ  
たでしようか。各支部ならび  
に専門部の皆様、事務局の方  
々のご協力をいただき、発行

本年度最後の事業「味噌作り」を例年通り終了させ、何  
かほつとした感じでした。  
振り返ってみると「花いっぱい運動」では今年も「支部  
とのことなので、次回はこれ  
まで一段だつた花壇を二段に  
拡張し、念願を果たします。  
その他の行事は滞りなく行  
いましたが、やはりマンネリ  
化からは脱却できませんでし  
た。計画・実行・評価は何と  
かやり遂げましたが、改善と  
改良がいま一つなので、次年  
度はそこに重点を置いて各行  
事を推し進めてまいります。



★生活環境部

部長 大和田一雄

族、お友達連れで参加いただ  
き、思い思いの飾りつけを樂  
しんでいただきました。

修」は、坂東市の県立自然博  
物館とタカノフーズ水戸工場  
を見学するバスツアーを行い、  
有意義な研修ができました。  
また、1月には恒例の「ま  
ゆ玉飾り作り」に多くのご家  
族、お友達連れで参加いただ  
きました。

来年度は第5次地域福祉活  
動計画を基に、さらなる充実  
を図ってまいります。皆様の  
ご協力をお願いいたします。

立木先生は、関節外科・人  
工関節・外傷外科を専門とし  
て治療にあたっています。私  
も踵の骨折でお世話になり、  
お話をいただきました。

去年は、3回の防災訓練に  
参加・協力をいただき、深謝  
いたします。これにより皆様  
の防災力は、確実にステップ  
アップしていると確信します。  
次年度は、さらなるレベル  
アップを目指して「防災リード  
ラー」の育成を実現すべく、  
活動を続けていく所存です。

現在、茨城大学にて「いば  
らき防災大学」の講習が実施  
されており、防災部員の仲間  
が防災士の資格獲得に向けて  
チャレンジしています。近い  
将来、複数名の防災リーダー  
の誕生が期待されます。

本年度の事業としては、親  
子ふれあい教室を4回開催し  
たほか、秋の視察研修、ひた  
ち郷土かるた大会、まゆ玉飾  
り作りを実施しました。

特に、11月の「秋の視察研  
修」は、坂東市の県立自然博  
物館とタカノフーズ水戸工場  
を見学するバスツアーを行い、  
有意義な研修ができました。  
また、1月には恒例の「ま  
ゆ玉飾り作り」に多くのご家  
族、お友達連れで参加いただ  
きました。

来年度は第5次地域福祉活  
動計画を基に、さらなる充実  
を図ってまいります。皆様の  
ご協力をお願いいたします。

立木先生は、関節外科・人  
工関節・外傷外科を専門とし  
て治療にあたっています。私  
も踵の骨折でお世話になり、  
お話をいただきました。

去年は、3回の防災訓練に  
参加・協力をいただき、深謝  
いたします。これにより皆様  
の防災力は、確実にステップ  
アップしていると確信します。  
次年度は、さらなるレベル  
アップを目指して「防災リード  
ラー」の育成を実現すべく、  
活動を続けていく所存です。

現在、茨城大学にて「いば  
らき防災大学」の講習が実施  
されており、防災部員の仲間  
が防災士の資格獲得に向けて  
チャレンジしています。近い  
将来、複数名の防災リーダー  
の誕生が期待されます。

# 福祉健康講演会

福祉推進部



## 転ばないためのポイント

が大切で、膝や関節、腰は歩  
行の上には一番重要であり、  
健康を維持するために最も重  
要な部位となります。

なぜ膝を折り曲げるとき痛く  
なるのかについては、長い間  
運動してきたために関節部の  
骨や潤滑油などが減つてくる  
こと、腰痛は骨の変形などで  
神経に触れるのが原因とのこ  
とです。その後、種々の症状  
が起こる要因について詳細な  
説明があり、それらに対する  
薬やリハビリ、人口関節など  
の治療法が紹介されました。

医者の世話にならない生活  
を送ることが一番ですが、そ  
うはいかないのが現実です。

症状が出た時には早期に医者  
に相談して治療を受け、それ  
以上悪化させないことが重要  
です。毎回言われることです  
が、規則正しい食生活をはじ  
め、適度な散歩を含めた運動  
などが効果的なようです。

今回の講演には、78名の方  
々が参加されました。それだ  
け、足や膝、腰に不安や関心  
を持っている方が多いようで  
す。今後も、身近に感じる講  
演会を実施してまいります。



## 認定こども園の 一年を振り返って



市立みやた認定こども園

園長 内山 和恵

毎朝、9時30分を過ぎると職員室のドアがノックされ、「失礼します！」と、4・5歳児クラスそれぞれの2人の当番がやってきます。朝の挨拶をした後、自分たちの名前を言って「今日のお休みは○人です。よろしくお願ひします」と、しつかり欠席報告をし、きびきびと自分のクラスに戻っていきます。

年度初めには緊張していた子どもも、今ではしつかり話すことができます。これはほんの一例ですが、年長組は小学校入学に向けて、この一年間たくさん経験をし、心も体もたくましく育ちました。



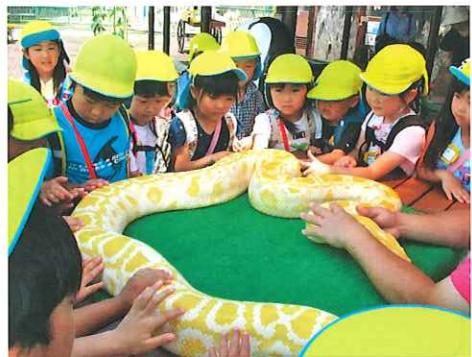
地域の皆様や保護者の方々があたたかく見守つてくださったりしてお蔭で、園児たちは無事に今年度を終えることができます。本当にありがとうございました。時間もなく、また新しい一年が始まります。この4月には

子ども園は、学区内の子どもたちだけが通園しているわけではありません。保護者の勤務先に合わせて通園している子もおり、今年度の卒園児は、7つの小学校に分かれて入学します。このこども園で経験したことなどを糧にして、自信を持つてほしいと強く思っています。



小さな乳児から4歳児まで30名以上の新入児が入園する予定です。きっとまた、当初は賑やかな鳴き声が響き、追いあがむ悲しそうな声が聞こえることでしょう。

どうぞ、今後ともこれまで通りご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



当部では、親と子の出会い、ふれあい、遊び合い、語り合いう交流の場を大切にしたいという趣旨で「親子ふれあい教室」を開催しています。交流室」を展開している「おもちゃライブラリー」と合同で事業を開催しています。

※6月29日(金)七夕飾り

地域の方の好意で竹をいた



小さなお面を作つてもらいました。鬼が怖いと泣いていた子もいましたが、だんだん慣れてきて、個性のあるお面ができ上がりました。

※2月2日(金)  
節分お面作りと豆まき  
りを楽しみ、後半はみんなで新聞紙をビリビリ破つてボールいっぱいにし、宝探しをしました。

※3月22日(金)ひな飾り

お内裏様やおひな様、ぼんぼり、ひし餅などでかわいいひな飾りを作ります。

毎回、ゲームや読み聞かせを取り入れています。これらもスタッフ一同、工夫しながら子育て世代の力になつていただきたいと考えています。



## 親子ふれあい教室開催

青少年育成部

# 平成30年度 宮田小学校の1年間を振り返って

## 校長 小泉 隆

# 明日もまた、来たくなる学校づくり



今年度も、宮田学区コミュニティの皆様をはじめ、地域の方々のご支援とご協力により、子どもたちは元気に楽しく学校に通い、成長することができました。

また、今年度は天候にも恵まれ、2年ぶりに「宮田ふれあいまつり」や「学校と地域との合同防災訓練」も行うことができました。ありがとうございました。



### 【知育プロジェクト】



### 【德育プロジェクト】



### 【体育プロジェクト】



平成20年に月1回で始まりました当サロンは、回数や会場を

## ふれあいサロン・東友

東町一区支部



当サロンは創設満14年で、現在の会員数は61名です。月2回の活動で、閉じこもり防

## ふれあいサロン・北町

北町支部

止、自分の足で参加する喜びを感じていただいています。また「行けば必ず得をする」を合言葉に、バラエティに富んだ行事を開催しています。主な行事の中でも、手作りのうどん打ちは誰もが目を輝かせるほどの人気です。その他、ティッシュを使った手すき年賀状作り、河原の石でのアートストーン作り、野山の木々で作るクリスマス飾り、お汁粉作りなども好評です。参加者が「このサロンに出会えてよかったです」という喜びを共有できるよう、今後も情熱を持って進めていきます。

変えながらも29年からは東友公民館にての月2回の活動に落ち着きました。

第1金曜日は、絵手紙や折り紙、マージャンなどで自由に楽しんでいただいています。

第2金曜日は、ゲームや企画物が好評です。最近は、支部との合同企画を増やし、サロン以外の方々とのコミュニケーションも図っています。

十余年の年月を経て、諸事情で遅刻や早退をされる方もおりますが、来てくださる気持ちを大切に、無理のない活動を継続してまいります。

# 駒王中学校 だより

市立駒王中学校  
校長 折笠修平

## 地域と共ににある学校 学校・家庭・地域がさらなる協働を

間で育てたい子ども像などについて議論しました。

そこで提案いただいた一

本校は、昨年度日立市教育委員会から「学校運営協議会制度」のモデル校の指定を受け、2年間取り組んできました。そのねらいは「地域全体で子どもたちの豊かな教育の実現や地域の教育力の向上を図る」ことです。

学校運営協議会（花田和郎会長）の委員は、宮田・中小学校および本校の元・現のPTA役員と校長・民生委員、義務教育9年商店会役員さんなど、19名の皆様にお願いしています。年間6回の会議で、学校と地域の連携・協働、義務教育9年

路線コミュニティの代表、両会長）の委員は、宮田・中小学校および本校の元・現のPTA役員と校長・民生委員、義務教育9年商店会役員さんなど、19名の皆様にお願いしています。年間6回の会議で、学校と地域の連携・協働、義務教育9年

にご来場いただき、多くの皆様に「感動的な合唱だった」との言葉をいただきました。

もう一つは、2年生の職場体験先の確保のために「地元にある事業所へ学校に代わって体験を依頼していただくボランティアを募集したらどうか」という提案でした。これまで、百名近い生徒の職場体験先を学校だけで確保することに苦労していました。

皆様にはこの一年間、学校に関わっていただき、ご助言や励ました。心から感謝申し上げます。



宮田川をきれいに

日立駒王中

除草作業に汗

田和部会長

花田会長

日立市立駒王中学校

同市神峰町

敏史会長

田和部会長

同市内会山縣

日立市立駒王中学校

同市神峰町

敏史会長

田和部会長

花田会長

日立市立駒王中学校

同市神峰町

敏史会長

田和部会長



当支部では「できるだけたくさん地域の方たちと活動しよう」を目標に掲げ、推進会主催の宮田ふれあいまつりでの参加協力、浜の宮公園の除草作業、花壇の整備を活動のメインとしています。今年度は、チャレンジ茨城県民運動の一つである「花いっぱい運動定着化事業」の花壇づくり団体募集に応募して見事認定されました。

この花壇については、以前は子ども会が中心となつて手

## 地域みんなでの活動を目指して

★東町二区支部  
支部長 遠藤 利秀

★東町二区支部

**支  
部  
だ  
よ  
り**

入れをしていたの  
ですが、子ども会  
がなくなり、私たち  
が引き継いでいます。活動

は月2回、第2・4日曜日

午前中に花の植栽をはじめ、  
水やりなどの手入れをしてい  
ます。場所はJR常磐線下り

の最初の踏切りの横にあり、  
電車の通過を待っている人た  
ちに喜ばれています。

県から助成金をいただいた  
こともあり、茨城国体に他県  
からのお客様を歓迎するため  
にも従来の花壇の形式に捉わ  
れず、ますます地域の皆様と  
ともに頑張ってまいります。

## みんなの参加で 新事業の成功を

★生保内支部  
支部長 種市精助

今年度、当支部で新しく始めたのは「生保内敬老会」です。これは宮田学区福祉推進部の支部活動強化費を使い、日立市の敬老会から外された75歳から79歳の高齢者23名どもが、生保内町内会本部役員および生保内担当の民生委員で、11月25日(日)に生保内公民館で行いました。内容は、お茶とお菓子を用意した懇談会です。



## 大変な役職も 有意義と考えて

★大平AP支部  
支部長 永井久夫

幸か不幸か支部長を務めることになり、右も左もわからず一年が経とうとしていました。それでも、やっと肩の荷が下りました。それでも、意外にも面白かったです。当支部からは子どもたちの助つ人がなく、他の支

部からレンタルとなつたことがあります。でも、意外にも面白かったです。当支部からの準備は大変でしたが、意外にも面白かったです。当支部からは子どもたちの助つ人がなく、他の支

部からレンタルとなつたことがあります。当支部からは子どもたちの助つ人がなく、他の支

部からレンタルとなつたこ

とが少々残念でした。

それで、やっと自分の時間が作れると思うと、落ち着けます。一年間、お世話になりました。この経験を今後に活かせればと思います。



これがからも、コキア、玉すだれ、パンジー、ビオラ、日本スイセンなどの花を絶やすに花壇の手入れをし、10月の国体成功に向けて続けていく必要があります。

最後の号になります。  
▼『宮田まなざし』第101号をお届けします。5月1日に新天皇が即位して新しい元号になるため、この号が平成最後の号になります。

▼元号が変わって、世の中はどう変革していくのでしょうか。少子高齢化がますます進み、各支部では脱退する会員が増え、支部単位では支えきれなくなりつつあります。

▼各支部をまとめているコミュニティ推進会の役割は、ますます重要なになります。地域のみんなで知恵を出し合っていきま

## 総会のお知らせ

平成31年度宮田学区コミュニティ推進会の定期総会が下記の通り実施されます。総会への参加者は、新旧の運営委員および各専門部員の皆様です。

《日時》4月28日(日) 午前10時より  
《場所》宮田交流センター 健康増進室

編集後記